

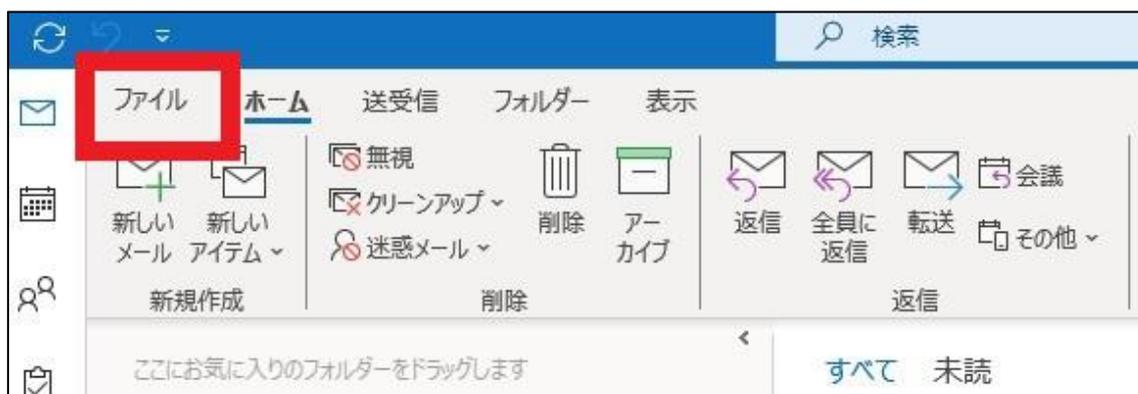
他社インターネット回線でメールが送信できない場合の対処方法

みらーれ TV インターネット回線から他社インターネット回線へ切り替えした際に、「メールの受信はできるが送信ができない」というトラブルが発生する場合があります。

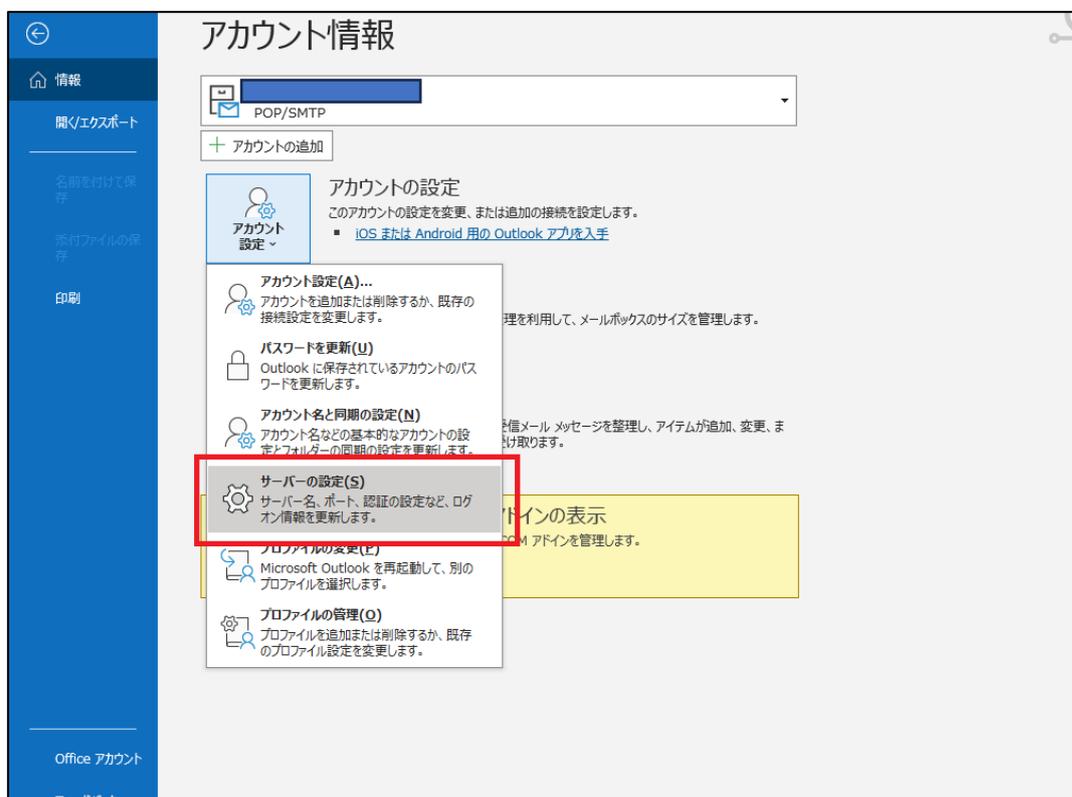
これは、メールソフトが自動的に設定した内容の不備や、古い規格のセキュリティ設定が登録されていることが原因です。

ここでは Microsoft Outlook2019 を例に、メールソフトの設定変更をご案内いたします。

①Microsoft Outlook を起動し、左上の「ファイル」ボタンをクリックします。



②「アカウント設定」ボタンをクリックし、表示された項目から「サーバーの設定」をクリックします。



③画面中央の「送信メール」ボタンをクリックします。

POP アカウントの設定
webmaster@ma.mrr.jp

受信メール

ユーザー名

パスワード

パスワードを保存する

サーバー ポート

このサーバーでは暗号化された接続 (SSL/TLS) が必要

セキュリティで保護されたパスワード認証 (SPA) でのログインが必要

送信メール ▼

次へ

④送信メールのサーバーに「ポート」の欄を 25 から **587** へ変更し、「次へ」をクリックします。

POP アカウントの設定
webmaster@ma.mrr.jp

受信メール ▼

送信メール

サーバー **ポート**

暗号化方法

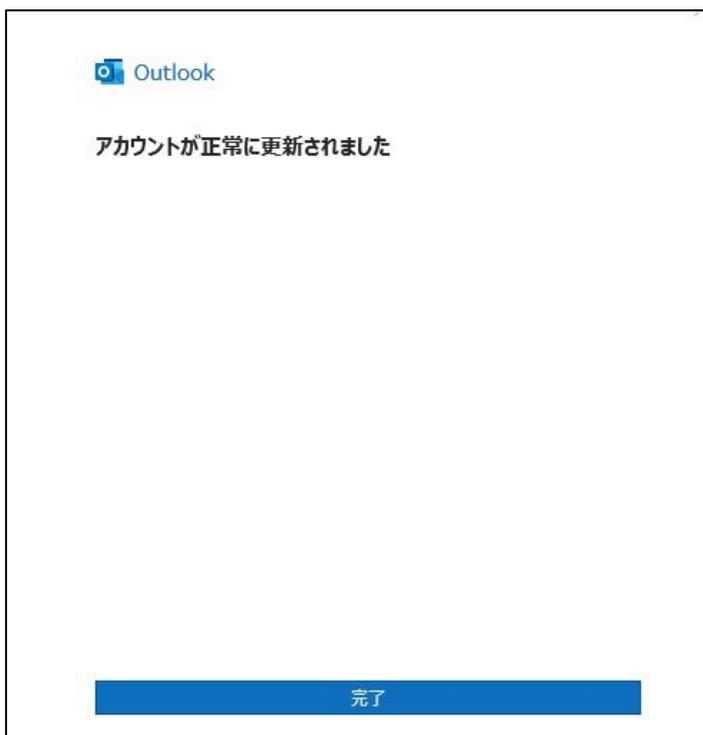
サーバーのタイムアウト

セキュリティで保護されたパスワード認証 (SPA) でのログインが必要

送信 (SMTP) サーバーには認証が必要です

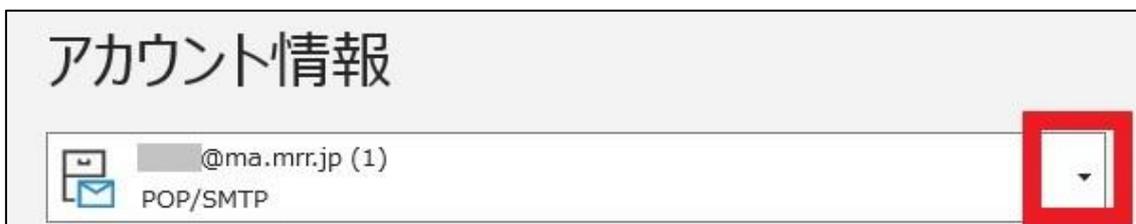
次へ

⑤ 「完了」 ボタンをクリックします。



⑥ 複数のメールアドレスを登録している場合は、もう一度①の手順に戻ります。

左上の「ファイル」ボタンをクリックし、表示されたアカウント情報の右端の▼ボタンをクリックすると、登録されている別のメールアドレスが選択できます。



以下、②～⑤の手順を行ってください。

⑦ 全て完了しましたら、メールを送信できるかをお確かめください。